



宮城小通信

郡山市立宮城小学校

学校便り No.26

令和5年7月14日

文責：校長 伊藤 孝行

校内水泳記録会を行いました。

7月12日（水）3～4校時、真夏のような青空の下で校内水泳記録会を行うことができました。

今年は、天候にも恵まれ計画通り水泳学習を進めることができ、子どもたちは泳力を向上させてきました。



当日は、保護者の皆様の応援を受けた子どもたちは全力で泳ぎ、自己記録の更新を果たすことができました。

防犯教室（不審者対応）を行いました。

13日（木）に、郡山警察署の方を講師として迎え防犯教室（不審者対応）を行いました。

予告無しで、体育館に不審者が侵入した想定で緊急警報装置を使って行いました。



避難が終わった後は、警察署の方のお話を聞いたり、不審者対応訓練をしたりしながら不審者に遭遇した際の具体的な対応を学びました。

今年に入ってから、警察署に寄せられる不審

者情報が急増しているそうです。

今後も、夏休みに向け子どもたちが安全に過ごせるよう各種事故防止に向けて繰り返し指導を重ねてまいります。

赤いクワガタ「ヒラズゲンセイ」に要注意！



左の写真は、幻の昆虫「ヒラズゲンセイ」です。

この虫は、東南アジアから西南日本に住む珍しい虫で絶滅危惧種ともいわれていました。

本来は暖かい地方に住む虫ですが、最近兵庫県で発見されたという報告がありました。

このヒラズゲンセイは、刺激をされると足や関節から黄色い毒液を出し、人間の肌に触れると炎症を起こし水ぶくれができるという危険な虫です。

夏休みの楽しみに「昆虫採集」がありますが、赤いクワガタはいません。ヒラズゲンセイは害虫なので絶対に触らないでください。

ヘルパンギーナ「警報級」の流行です。



ヘルパンギーナは、乳幼児から低学年児童が感染することが多く、ウィルスを含む飛沫などを介して感染します。

感染すると38度以上の発熱が2～4日続き、口の中に水ぶくれができるのが特徴です。医療機関を受診する目安としては、以下の5点があります。

- ① 38度から39度の高熱が続く
- ② 口の中に水ぶくれができる
- ③ おしっこが1日2～3回しかなく、水分を飲みたがらない
- ④ 嘔吐した後も顔色が悪い
- ⑤ 呼びかけへの反応が鈍い

市内では、インフルエンザによる学級閉鎖も未だみられます。こちらにもご注意ください。